主な事業

令和７年度に実施した主な事業

教育費 7億9,366万2千円

小・中学校体育館空調設備設置事業

近年の酷暑における教育環境や災害時の避難所としての利用時の環境改善を目的に、小・中学校体育館へ空調設備を設置しました。

問 教育総務課（☎ 594-5561）



教育費 2億3,445万1千円

小・中学校給食費負担軽減事業

物価高騰等に直面する児童・生徒の保護者の負担軽減として、小・中学校給食費（食材費高騰分を含む）の完全無償化を実施しました。

問 教育総務課（☎ 594-5561）



民生費／総務費／土木費 1億819万8千円

公共施設トイレ整備事業

【民生費】総合福祉センタートイレ改修工事　835万5千円
問 共生福祉課地域福祉・監査担当（☎ 594-5534）

【総務費】北本駅西口ビルトイレ改修工事　3,892万9千円
問 総務課資産管理担当（☎ 594-5509）

【土木費】・総合公園・子供公園・高尾さくら公園トイレ洋式化等工事　5,572万6千円
・都市8公園トイレ改修等工事設計委託518万8千円
問 都市計画課公園担当　（☎ 594-5547）

民生費 354万円

リンクワーカー配置事業

支援が届いていない人を必要な支援へつなげ、世代や属性を超えて交流できる「居場所づくり」を担う「リンクワーカー」を全国で初めて公設で配置しました。

問 共生福祉課地域共生担当（☎ 594-5517）


リンクワーカーを配置

消防費 114万4千円

防災マップ全戸配布事業

市民の防災意識や防災対策を向上させるため、「北本市防災マップ」の全戸配布を実施しました。

問 くらし安全課危機管理・消防防災担当（☎ 594-5523）



北本市防災マップ（令和７年７月に全戸配布）

商工費 200万円

北本カレーフェスティバル運営事業

北本トマトカレーの周知・ブランド力向上のため、北本トマトカレーや市内外のご当地カレー店が集結するイベントを開催しました。

問 産業観光課商工労政・観光担当（☎ 594-5530）


きたもとカレーフェスティバル（令和７年11月15日開催）

来年度予算への意見を募集！

問 財政課財政担当（☎ 594-5512）

11月下旬から市ホームページで令和９年度の予算要求状況を公表し、市民の皆さんからの意見を募集します。
ホームページをご覧になれない場合は財政課へお越しください。

歳出の主な経費

市のお金の主な使い道

民生費 120億7,075万円

障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援

●保育所関連	28億7,881万円
●障がい者（児）福祉	21億7,144万円
●生活保護	13億4,418万円
●高齢者福祉	12億3,606万円
●児童手当	10億6,393万円
●介護保険特別会計への繰出	9億　697万円
●国民健康保険特別会計への繰出	4億3,527万円
●後期高齢者医療特別会計への繰出	2億　248万円
●定額減税補足給付金（不足額給付）等給付金関連	1億9,786万円

教育費 34億9,647万円

学校教育や生涯学習の充実、スポーツ等の振興

●小学校管理	9億2,674万円
●中学校管理	4億6,487万円
●小学校給食	3億3,197万円
●学校教育	3億1,195万円
●公民館管理運営	2億3,140万円
●中学校給食	1億9,435万円
●文化財保護	1億7,731万円
●文化センター管理運営	1億6,460万円
●図書館管理運営	1億3,809万円
●栄市民活動交流センター施設維持管理経費	1億　982万円

公債費 19億9,315万円

建設事業等を行うために借り入れたお金の返済

●元金の返済に要した経費	19億1,803万円
●利息の支払いに要した経費	7,512万円

消防費 10億3,434万円

市民の安全を守る消防・防災活動

●常備消防（県央広域事務組合への負担金）	9億5,651万円

総務費 49億1,092万円

情報システム、徴税、選挙、財務事務等

●各種基金への積立（ふるさと応援基金を除く）	8億8,447万円
●ふるさと応援基金への積立（ふるさと納税額から経費を差し引いた額を積立て）	7億2,334万円
●ふるさと納税業務経費（返礼品等）	6億1,022万円
●情報システム管理	4億9,966万円
●戸籍住民基本台帳業務経費	2億　154万円
●税の徴収等	1億2,960万円
●選挙費	1億　11万円

土木費 22億5,717万円

道路、橋、河川、公園の整備、維持管理等のまちづくり

●久保特定土地区画整理事業特別会計への繰出	4億4,672万円
●公園緑地	4億3,016万円
●公共下水道	3億5,664万円
●道路新設改良	3億3,378万円
●道路維持	3億　684万円

衛生費 18億7,666万円

健康で衛生的な生活環境の保全

●ごみ収集・処理	9億9,187万円
●予防費（母子保健、健康診査、予防接種等）	3億6,562万円

商工費 1億1,127万円

商工業や観光振興

●観光振興業務経費	4,094万円
●商工振興業務経費	3,172万円

市長メッセージ

災害に強い持続可能なまちづくりを推進します



令和７年度では、主要施策として、旧栄小学校を有効活用し、生涯学習をはじめとする様々な機能を複合化した栄市民活動交流センターの運営を開始したほか、近年の酷暑における教育環境の改善や災害時の避難所としての利用時の環境改善のため、小・中学校体育館へ空調設備を設置しました。

また、令和７年度は、第五次北本市総合振興計画後期基本計画の最終年度となりましたが、これまで着実に取り組んできた各種施策により、多くの分野で成果や改善傾向を確認することができました。引き続き、第六次北本市総合振興計画の将来都市像である「緑にかこまれた健康な文化都市」の実現に向けて、本市の特長の一つである自然環境の保全や、生活に欠かせないインフラ基盤の整備、教育・福祉・医療など各種制度の充実に取り組むとともに、このまちの歴史や文化を大切にしながら、人と人とをつないでいくことにより、豊かで魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

今後とも市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。